



# 3歳児クラス 6月 第2回 「あなたのいえ わたしのいえ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自分の家」に興味を持ち、なぜ家が必要なのかを理解するようお話を進行する。</li> <li>場面ごとに、「なぜ屋根がないと困るんだろう?」「なぜドアが必要なんだろう?」など、子どもたちが考える時間を作ってお話を展開する</li> </ul>	教材	
	★絵本 ★iPad(シアターセット)	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>講:「みんなのおうちはどんなおうち?」「マンションかな?」「一軒家に住んでいる人いるかな」「お家にはどんなお部屋がある?」子ども達にわかりやすく問いかけながら家のイメージを膨らませてからお話をスタートさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちと一緒に考えて考える</li> </ul>	

## がくしゅうタイム

### 活動①

ねらい

### 書く

点と点をまっすぐな線でつないで三角を描くことができる

設問

点と点をつないで三角屋根を描きましょう。  
お家にドアカードを貼りましょう。



つなぎ

- 講:「窓もドアも、この床も天井もみんな無かったら困るものなんだね」
- 保:「私も素敵なお家作って見たんだー」とプリント提示。

教材

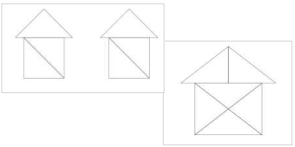
- P1
- P1用ドアカード
- おはじき
- 皿(数チャレ用、ごみ用)
- ★クレヨン

保育士の役割

活動内容

- 講:「えー良いなーちょっと見せて」「あれ!何か変だね?このままで良い?」子どもたちに問いかけ屋根やドアが無いことに気づかせる。子どもたちのことばを受けて「屋根がないとどうなる?」「ドアがないとどうなる?」と確認。
- 講:「なおしてあげる!」  
△屋根の形を確認。クレヨンで線の上を力強くまっすぐ、ゆっくり丁寧に書く。見本行動①「クレヨン、ギュ!(しっかり正しく握る)」「片手はポン(紙を押さえる)」②△頂点の点にクレヨンを置き左下の点を目指して「スタート」「滑り台シュー」③反対側も同様頂点から右下の点目指して線を描く④最後に下の線を「まっすぐまっすぐ」をキーワードに引く
- 保:「先生ありがとう!」「お友だちの家も屋根がなくて困っているの。みんなでおおしてくれるかな」と配布プリント提示。
- 講:「みんなも書ける?書きたい人!」と意欲を持って活動に参加させる。
- 保:クレヨン、プリント配布。
- 子どもたちも△の屋根を書いていく。△の斜め線を描くことは3才児一年かけての課題。焦らず手を添え繰り返しの指導を心掛ける。
- 講:「これで雨や風、暑い日も大丈夫ね」と賞賛。「あとはドアはどうしようか?」
- 保:ドアやさんになって「ドアー。ドアー。便利なドアはいかがですか?」とドアカードを持って登場。
- 講:「ちょうど良かった!ドア下さい」おはじき5個と交換でドアを受け取りプリントの四角いドアの線に合わせて、開け閉めできるように貼る。
- 数にチャレンジ  
・子どもたちに5個入ったおはじきの皿を提示。その中から4個数えて掌に取りドアと交換してプリントにドアを貼る。テープのゴミは皿に入れる。
- 状況を見てドアにクレヨンでノブやドアの模様を書いてよい
- 「トントンこんにちは」「はい、どちらさまですか?」などとプリントの女の子と会話を楽しむ。
- 講:「なおしてくれてありがとうっていつてるよ。良かったね。じゃあまたねー」とドアを閉めてプリントをめくる。

- ・プリント提示
- ・配布プリント提示、
- ・プリント、クレヨン配布
- ・△の描き方フォロー
- ・お店屋さんでドアカード提示
- ・おはじき提示4個取らせ、ドアと交換する
- ・ゴミ用皿配備
- ・賞賛

活動②		構成	△を組み合わせて色々な形を作る	
設問	三角プレートを使ってお家を作りましたよう			教材
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「先生も素敵なお家欲しいなー」</li> <li>保：「先生、これを使ってみたら？」と△提示カードを提示。</li> </ul>			P2・P3 P2・3用三角プレート 一人6枚 皿（プレート用） 提示用三角プレート （マグネット付）6枚 プレート持ち帰り用 ビニール袋
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：△カードを受け取り△の形を確認。この時鋭角な角を「ちっくん！」と肌に充てたり。活動①で描いた斜め線の部分を滑るように「しゅー」と指でなぞるなど形の特徴を感覚的に捉えられるように提示する。</li> <li>講：「素敵なお家を作ってみよう」「見ててね」 見本行動①まずは2枚の△を「くるくる、くるくる…ぴったんこ」と回しながら形を決め口の形を構成。「何の形？そう四角に変身」と確認。 ②上に△屋根をのせて「この形は何か？そうお家の形」</li> <li>講：「みんなのところの設計図と同じ形」「みんなも素敵なお家作ってみる？」と意欲を引き出し活動に入る。</li> <li>△カード配布。プリントの上にカードをぴったりのせていくことを指示。（簡単に見本を見せてもいい）</li> <li>構成のキーワード「くるくるぴったんこ」や「ぴっぴっぴったんこ」などの言葉かけをしながらぴったりと置くように楽しく行う。</li> <li>カードを置いたらプリントに花丸やハンコを押し賞賛。</li> <li>P3はこの時期難易度の高いチャレンジ課題です。状況見てフォローしながらチャレンジさせ、達成感をもたせると良い。</li> <li>お家でも繰り返しチャレンジし「好きな形のお家も作ってみよう」と約束して△を袋に入れて終了する。</li> </ul>			保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> <li>提示用三角プレート提示</li> <li>△プレート配布</li> <li>構成のフォロー</li> <li>はなまるやスタンプで賞賛</li> <li>ビニール袋配布</li> <li>プリント、プレート回収</li> </ul>

数子チャレ		数える	4個数えることができる	教材
設問	5個のおはじきから4个数えて取りドアカードと交換しましょう。			
活動内容	※<活動①>の中で実施します。			保育士の役割